

小学校第5学年 算数 調査票

() 組 () 番 氏名 ()

1 次の計算をして、答えを の中に書きましょう。

(1) $6.7 + 8.54$

(2) $8.32 - 1.4$

(3) 5.16×0.9

(4) $2\frac{1}{5} - \frac{3}{5}$

2 ふだん、あなたが学校で使っているつくえの面積はおよどれくらいですか。次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を の中に書きましょう。

- ア およそ30cm²
- イ およそ300cm²
- ウ およそ3000cm²
- エ およそ3m²

小算-1

3 次の にあてはまる数を の中に書きましょう。

(1) たけしさんは、 60×2.4 の計算の仕方について説明しています。



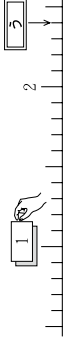
たけし
ぼくは、かけ算の性質を使って説明します。
 60×2.4 の2.4を10倍して、整数にして考えます。 $60 \times$ を計算して求めた数を でわりました。

あ	い
---	---

(2) 数直線の に、ある数を入れたとき、↓のところがいくつになるか考えています。



に1を入れると、↓のところは になります。



に1.9を入れると、↓のところは になります。



う	え
---	---

(3) たけしさんは、 25×28 を計算のきまりを使って、工夫して計算しました。

<たけしさんのノート>

$$\begin{aligned}
 25 \times 28 &= 25 \times (\text{あ} \times 7) \\
 &= (25 \times \text{お}) \times 7 \\
 &= \text{か} \times 7 \\
 &= \text{き}
 \end{aligned}$$

お	か	き
---	---	---

小算-2

4 次の (1) から (3) の問題に答えましょう。

(1) 2L のいれものに水が入っています。水のかさは、何L でしょう。
 答えを小数と分数で の中に書きましょう。

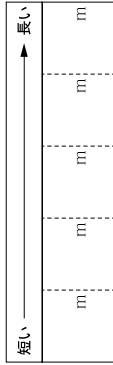


小数 L

分数 L

(2) 次の長さを、短い順にならべ、 の中に書きましょう。

$$1 \text{ m} \cdot \frac{7}{10} \text{ m} \cdot 0.4 \text{ m} \cdot 1 \frac{3}{10} \text{ m} \cdot \frac{1}{2} \text{ m}$$



(3) 下のように4から8までの数が書かれたカードが1枚ずつあります。この5枚のカードをすべて使って、下の にあてはめ、四捨五入して千の位までのがい数が87000 になるような5けたの数をつくります。

- 4 5 6 7 8



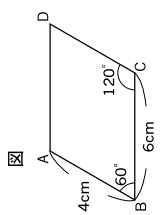
たろう で、千の位までのがい数は87000 になります。

たろうさんの考え以外にも、四捨五入して千の位までのがい数が87000 となるような5けたの数はいくつありますか。そのうち、2つを の中に書きましょう。

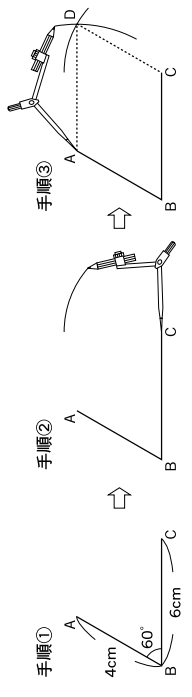
小算-3

5 平行四辺形について、次の (1)、(2) の問題に答えましょう。

(1) 右の図のような平行四辺形 ABCD を下の手順①、②、③でかくことを考えます。

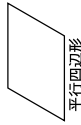


- 手順① 最初に辺 AB が 4 cm、辺 BC が 6 cm、角 B が 60° になるように辺 AB と辺 BC をかきました。
 手順② 辺 AB にコンパスを合わせたあと、点 C を中心とする円をかきました。
 手順③ 辺 BC にコンパスを合わせたあと、点 A を中心とする円をかき、2つの円が交わったところを頂点 D としました。

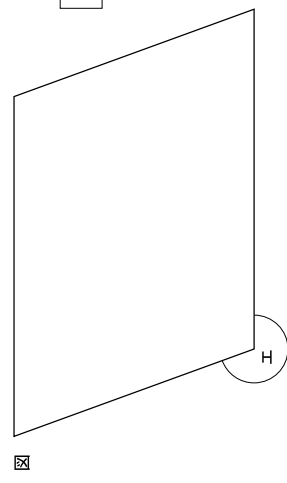


このかき方は下の平行四辺形の持ちょうの中の、どの持ちょうをもとにしていますか。アからウまでの中から1つ選んで、答えを の中に書きましょう。

- <平行四辺形の持ちょう>
 平行四辺形は
 ア 向かい合った2組の辺がそれぞれ平行である。
 イ 向かい合った2組の辺の長さがそれぞれ等しい。
 ウ 向かい合った2組の角の大きさがそれぞれ等しい。



(2) 下の図の平行四辺形で、エの角の大きさは何度ですか。分度器を使って調べ、答えを の中に書きましょう。



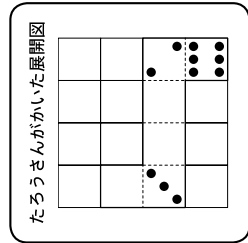
度

小算-4

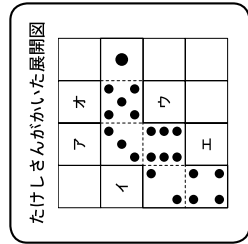
6 さいころの目は、向かい合った面にかかれた●の数の和が7になっています。


たろうさんたちは、下のようないさいころの展開図を、方眼紙にかきました。

たろう



たけし



(1) たろうさんがかいた展開図で、さいころの目がかかれていない面に、あてはまる数の●をかきましょう。

(2) たけしさんがかいた展開図について、たろうさんたちが話し合っています。

たろう


この展開図だとさいころは作れないよ。
 □の面を消して、方眼紙のマス目のオの位置に●をかくとさいころが作れるよ。

さちこ

オの位置以外にもあるわよ。
 □の面を消して、方眼紙のマス目の□の位置に●をかくと、さいころが作れるわよ。

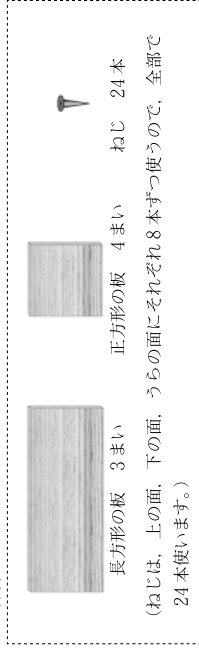
さちこさんが話している□にあてはまるマス目の位置を、7からエまでの中から1つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

小算-5

7 大工さんが、右のような本だなをできるだけたくさん作りたと思っています。
 本だな

この本だなを1こ作るには、次の材料が必要です。

<材料>



(1) 大工さんは、ねじを651本持っています。大工さんが持っているねじの本数だけ考えれば、本だなを何こ作ることができるか、ねじが何本あまるか、□にあてはまる数を□の中に書きましょう。

本だなを□あ□こ作ることができて、ねじが□い□本あまる。

あ い

(2) 大工さんが材料を集めたところ、長方形の板が90まい、正方形の板が102まい、ねじが700本ありました。

この材料で、本だなを何こ作ることができるか大工さんは考えました。大工さんの考えの□にあてはまるわけや数を□の中に書きましょう。
 ただし、長方形の板は切らないこととします。

大工さんの考え

長方形の板のまい数だけ考えると、ちょうど本だなを30こ作ることができます。
 正方形の板のまい数だけ考えると、本だなを25こ作ることができます。2枚あまる。
 ねじの本数だけ考えると、本だなを29こ作ることができます。4本あまる。

□う□から、本だなは□え□こ作ることができます。

う え

小算-6

- 8 1辺の長さが1 cmの正三角形のタイルがあります。下の図1のように1列にならべてタイルの数をふやしていったときの周りの長さの長さを調べ、表にまとめました。

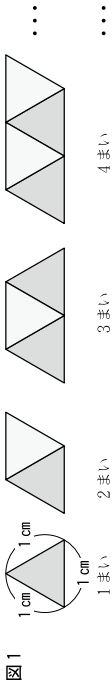


表 正三角形のタイルの数と周りの長さの長さの変わり方

タイルの数(まい)	1	2	3	4
周りの長さ(cm)	3	4	5	6

- (1) たろうさんたちは、上の表からみつけたきまりについて発表しています。にあてはまる数をの中に書きましょう。



ぼくは、タイルの数が1ふえると、周りの長さはあふえるというきまりを見つけました。



わたしは、タイルの数にいをたすと、周りの長さになるというきまりを見つけました。

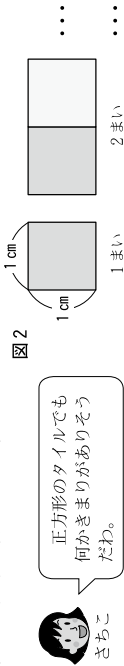
あ

い

- (2) タイルの数を○まい、周りの長さを△cmとして○と△の関数を表す式をの中に書きましょう。

式

- (3) 1辺の長さが1 cmの正三角形のタイルを、1辺の長さが1 cmの正方形のタイルにかえて、図2のように1列にならべていきます。そのときのタイルの数と周りの長さの変わり方を表に書きましょう。



正方形のタイルでも何かきまりがありそうだよ。

表 正方形のタイルの数と周りの長さの長さの変わり方

タイルの数(まい)	1	2	3	
周りの長さ(cm)				6

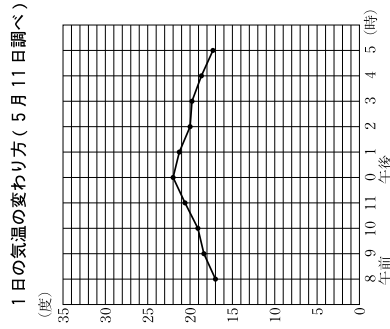
小算-7

- 9 たろうさんとさちこさんは、5月11日のA市の気温を調べ、その変わり方をそれぞれ折れ線グラフに表しました。

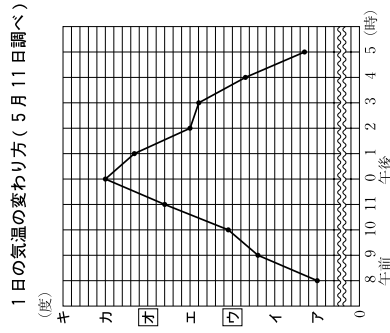
5月11日のA市の気温

午前8時	17.0度	午後0時	22.0度
9時	18.4度	1時	21.3度
10時	19.1度	2時	20.0度
11時	20.6度	3時	19.8度
		4時	18.7度
		5時	17.3度

【たろうさんの折れ線グラフ】



【さちこさんの折れ線グラフ】



- (1) さちこさんの折れ線グラフについて、たてのめもりの□と□にあてはまる数をの中に書きましょう。

□ □ □

- (2) たろうさんはさちこさんの折れ線グラフを見て気がついたことを発表しています。にあてはまる言葉をの中に書きましょう。



ぼくがかいたグラフにくらべて、さちこさんの折れ線グラフは、がわかりやすいです。

小算-8

10 たろうさんとさちこさんが、コンサートにやってきました。会場の入り口で座席図を見ながら話しています。下の図の●の席は5列10番です。

ファミリーコンサート 2015

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
						★			
									●

さちこ わたしの席は★だから といえ方がいいのね。
たろうくんの席はどこなの？

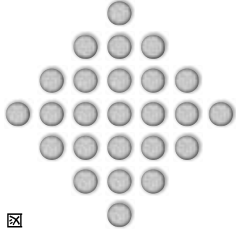
たろう さちこさんと、はなれちゃったね。
ぼくの席は、さちこさんの席より、2列後ろ、左へ4番めの席だよ。

(1) さちこさんの席(★)をどう表せばよいでしょう。 の中に書きましょう。
さちこ

(2) たろうさんの席をどう表せばよいでしょう。 の中に書きましょう。
たろう

小算-9

11 おはじきが、右の図の図のようにならんでいます。
たろうさんとさちこさんは、おはじきの数の求め方を考えました。



(1) たろうさん、さちこさんは、おはじきの数の求め方をそれぞれの図1、図2のように考えました。
たろうさん、さちこさんの求め方を表す式を の中に書きましょう。

図1 たろう

図2 さちこ

たろうの式

さちこの式

(2) たけしさんは、おはじきの数の求め方を表す式を、次のように考えました。
たけしさんの考えたおはじきの数の求め方を、(1)のたろうさんやさちこさんのように線で囲み、図3に表しましょう。

たけし $6 \times 4 + 1$

図3

小算-10